

## 幼稚園・小・中・高校生の定期接種を受けましょう

乳幼児期に受けた予防接種は、時間が経過するにつれて効果が低下していきます。幼稚園・小・中・高校生で追加接種し、感染症から体を守りましょう。次の対象者で、まだ予防接種を受けていない方は、3月末までに接種しましょう。

予防接種名	対象者
麻しん・風しん混合予防接種	2期 幼稚園の学年で受ける予防接種（平成17年4月2日～18年4月1日生まれ）
	3期 中学校1年生で受ける予防接種（平成10年4月2日～11年4月1日生まれ）
	4期 高校3年生で受ける予防接種（平成5年4月2日～6年4月1日生まれ）
二種混合予防接種	11歳から13歳未満が対象。 小学校6年生（平成11年4月2日～12年4月1日生まれ）での接種が望ましい。

- 接種期限／麻しん風しん混合予防接種は平成24年3月31日まで。二種混合予防接種は13歳の誕生日の前々日まで。
- 接種費用／無料
- 必要物品／母子健康手帳、体温計、健康保険証（本人確認のため）※予診票は医療機関及び市役所国保健康課にあります。
- 接種申込／下記の加西市指定医療機関へ電話予約してください。

### ■加西市指定医療機関

あさじ医院 ☎④④ 0225	おりた外科胃腸科医院 ☎④② 6000	西村耳鼻咽喉科 ☎④② 6020
安積医院 ☎④⑥ 0361	さかいこどもクリニック ☎④③ 0415	西村医院 ☎④⑨ 0001
荒木医院 ☎④③ 9711	さたけ小児科 ☎④③ 1717	北条田仲病院 ☎④② 4950
医療福祉センターきずな ☎④④ 2881	市立加西病院 ☎④② 2200	堀井内科医院 ☎④⑨ 0150
大杉内科医院 ☎④⑦ 0023	つつみ神経内科 ☎④⑤ 2050	みのりクリニック ☎④⑨ 8470
小野寺医院 ☎④⑧ 3737	徳岡内科 ☎④② 0178	横田内科医院 ☎④② 5715

【問合せ】 国保健康課健康担当 ☎④②8723 FAX④②7521 kenko@city.kasai.lg.jp

## 平成24年度「町ぐるみ健診」の案内と申込書は4月に配付します

広報2月号で、平成24年度「町ぐるみ健診」の案内及び申込書を、「広報3月号と共に配付します」とお知らせしましたが、健診内容について調整が必要となったため、広報4月号（4月1日発行）と共に配付することになりました。ご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。なお、「町ぐるみ健診」6月実施分については、下記のとおり申込期間が短くなりますので日程のみ先にお知らせします。



### ■「町ぐるみ健診」6月実施分日程

対象地区	日時	場所	申込期間
北条・富田	6月6日（水）・7日（木）・8日（金）8:00～12:00	JA兵庫みらい本店（農協会館）	4月20日（金）まで

※対象地区以外の方でも受診することは可能です。7月以降の日程については平成24年度「町ぐるみ健診」の案内等でお知らせします。

【問合せ】 国保健康課健康担当 ☎④②8723 FAX④②7521 kenko@city.kasai.lg.jp

### ■健康づくりウォーキング教室

健康づくりにウォーキングを始めたい方を対象に、生活習慣を確認しながら歩き方等の基本を身につけます。効果的なウォーキングで楽しく健康を増進しましょう。



- 日 時／4月16日～5月28日の毎週月曜日 6回コース 10:00～11:30
- 申込期間／3月12日（月）～4月9日（月）
- 定 員／15名※健康増進センター新規利用者を優先
- 申 込 先／加西市健康増進センター ☎④② 3621

## 加西病院のコーナー

加西病院ホームページ <http://www.hospital.kasai.hyogo.jp>

### 北はりま絆ネット

#### ■北はりま絆（きずな）ネットとは

患者さんの受けている医療についての情報を、電子通信網を介して医療機関で共有することのできる医療連携システム（北はりま絆ネット）が、北播磨4市1町で試験運用が始まりました。

その核になる利用は、地域でかかりつけ医を担っておられる診療所の先生が、病院に患者さんを紹介した時、病院で行われた検査結果や処方された薬を診療所のデスクに居ながらコンピュータを使って閲覧できるものです。現在は試用が始まったばかりで、病院側は加西、加東、西脇の3市立病院と、診療所側は4市1町のモデル診療所25施設のみです。

#### ■設立の経緯

「北はりま絆ネット」が設立されるに至った経緯は、病院勤務医の不足によって巻き起こされた地域医療崩壊を防ぐ国の方策として、平成22年度に国から地域医療再生基金25億円が北播磨に交付されたことがきっかけです。小野三木統合の北播磨総合医療センターに17億円、西脇市民病院に5億円が交付され、残った部分人材育成と今回の地域医療連携システムに利用されました。

兵庫県は上記の趣旨に沿って、患者さんの医療情報を電子情報ネットワークで共有する『北はりま絆ネット』の仕組みを構築することに決めました。そして北播磨県民局が事務局となり、圏域の公的病院と医師会が中心になって計画を進めました。1年にわたる関係者の熱

意と努力により、試験運用ですがようやくシステムが動き始めたことで、今後市民にも認識が広がっていくことと期待しています。

#### ■多様な利用法

ある患者さんが既に加西病院、加東市民病院、西脇病院の何れかに受診して近隣の診療所にかかった場合、診療所の先生は病院から出ている薬や検査値を知って自院の診療に活かすことができます。これを照会連携と言います。ただ病院に集積された医療情報は膨大で、診療所先生が閲覧する情報は必要で限られたものにならないを得ないと思います。



北はりま絆ネット

#### ■将来の期待

2025年には我が国が高齢化のピークを迎え、そのために医療への負荷は極限に達すると言われ、年間死者数は1.4倍にも達すると予想されています。

現在、日本人の85%は病院で死を迎えています。今後そのような医療側の余裕は病床数も医療者人員も無くなります。急性期医療、慢性期医療、介護、看取りの機能分担を前提とした、地域の実関係組織が協力して高齢化社会に対処するしかありません。

北はりま絆ネットは、病院と診療所の連携によって医療を受ける市民にとり医療の継続性と、診療所の先生方には利便性を提供する仕組みです。その上で将来的には、切れ目のない地域医療連携のための情報インフラとして役立つものと期待しています。

（病院事業管理者・院長 山邊裕）

## 国民健康保険高齢受給者証（4月1日以降分）を送付します

国の医療制度改正で70～74歳の方の医療費の窓口負担が平成24年4月以降、1割から2割へ引き上げられる予定になっていましたが、平成25年3月末までは1割負担が継続されることになりました。

4月1日以降にお使いいただく国民健康保険高齢受給者証（以下、高齢受給者証）を3月下旬に送付します。4月以降に医療にかかる時は、保険証と共に新しい高齢受給者証を窓口で提示してください。

なお、窓口負担が3割となっている方は、現在お使いの高齢受給者証を引き続きご利用ください。



国民健康保険高齢受給者証

このたびお送りする新しい高齢受給者証の有効期限は平成24年7月31日です。8月以降にお使いいただく高齢受給者証は、7月下旬に送付します。

【問合せ】 国保健康課国保医療担当 ☎④②8721 FAX④②1792 kenko@city.kasai.lg.jp